

がっちり握手する(左から)細川局長、山下社長、上田市長



半導体製造工場の排気装置の製造やメンテナンスを行うクリーンテクノ株式会社(福井県鯖江市)と本市は8月3日、立地協定調印式を行いました。

クリーンテクノと立地協定調印



式にはクリーンテクノ株式会社の山下大起代表取締役社長と上田市長、立会人の細川倫史(とよひろ)市長、振興局長など約20人が出席しました。

同社は東芝メモリ株式会社の北上進出に対応するため8月21日から花巻市賃貸工場C棟(二枚橋)に入居。半導体製造工程で発生するガスを排出するための塩ビダクト製造などを予定しています。操業当初は従業員を10人程度採用し、将来的には30人ほど雇用を増やす見通しです。山下社長は「将来的には花巻を拠点に東北全体の事業拡大を考えている」と意気込みを話していました。

【問い合わせ】
本館商工労政課企業立地推進室(☎24・21111内線387)

賢治祭

宮沢賢治をしのんで毎年、命日の9月21日に開かれる「賢治祭」。今年もスピーチ、合唱、野外劇、詩の朗読のほか、かがり火を囲んで賢治について語る座談会などが行われます。入場無料。どなたでも参加できます。

- 日時 9月21日(金)、午後4時～8時30分
- 会場 桜町「雨ニモマケズ」詩碑前
※雨天時は、南城小学校体育館
- 内容
 - ▷午後4時～4時30分
献花、黙とう、「精神歌」斉唱
 - ▷午後4時40分～7時30分
朗読「雨ニモマケズ」、賢治さんに捧げる歌、スピーチ、演劇、鹿踊など
 - ▷午後7時45分ごろ～8時30分
賢治さんを偲ぶ座談会
- 問い合わせ 宮沢賢治記念会(☎31-2117)



昨年開催の様子

第28回 宮沢賢治賞・イーハトーブ賞

「宮沢賢治賞」「イーハトーブ賞」は、宮沢賢治に関する優れた研究や、その精神を実践している人に贈る賞です。この二つの賞は、本市が毎年度、候補者の選考について「宮沢賢治学会イーハトーブセンター」(※)に意見を求め、その選考結果を受けて決定、表彰しています。

厳正な審査の結果、宮沢賢治賞・同賞奨励賞、イーハトーブ賞・同賞奨励賞にそれぞれ

1人(団体)を決定しました。

贈呈式は9月22日(土)、午前10時から、なはんプラザで行います。

※宮沢賢治とその作品を研究・愛好する人たちが交流し、賢治と賢治の作品に対する理解を深めることを目的とした組織

■問い合わせ 本館賢治まちづくり課(☎24-2111内線371)

宮沢賢治賞



佐藤 泰平 さん

「宮沢賢治と音楽」をテーマとした長きにわたる研究活動と社会活動により、賢治研究に新しい刺激を与え続けている功績が認められました。

宮沢賢治賞奨励賞



森 三紗 さん

宮沢賢治と親交のあった作家・森荘巳池のご息女として、賢治の精神とその生きた時代を今に伝えていきます。さらに、著作や海外学会への参加などを通じて、自身の研究を発信し続けている功績が認められました。

イーハトーブ賞

北海道農民管弦楽団



宮沢賢治の「農民芸術概論綱要」に掲げられた理想に基づき、北海道在住の農家と農業関係者が結成した楽団です。「鋤で大地を耕し、音楽で心を耕す」をモットーに賢治の精神を引き継ぐ活動を続けている功績が認められました。

イーハトーブ賞奨励賞



酒井 倫子 さん

絵本美術館「森のおうち」(長野県安曇野市)の館長として継続的に宮沢賢治関係の展示・講座・朗読会を主催。さらに執筆活動を通じて、賢治作品の普及に貢献した功績が認められました。